

令和7年度 第2回 宇都宮市民大学運営協議会

- 【日時】 令和7年7月28日（月）
午前10時00分～午前11時00分
- 【場所】 人材かがやきセンター研修室
（宇都宮市中央生涯学習センター5階）

宇都宮市民大学運営協議会委員名簿

任期：宇都宮市民大学運営協議会運営要領第4条の規定による期間
(令和6年9月1日～令和8年8月31日)

1	◎	丸山 純一	文星芸術大学 副学長
2	○	野中 正知	公益財団法人 とちぎ未来づくり財団 常務理事兼本部事務局長兼栃木県総合文化センター館長
3		赤羽 幸雄	とちぎボランティアNPOセンターぽ・ぽ・らマネージャー
4		荒井 隆	国立大学法人 宇都宮大学 社会共創・情報部社会共創・研究課長
5		薄羽 正明	学校法人 宇都宮美術学院 宇都宮メディア・アーツ専門学校 学校長
6		大谷 佳久	株式会社 栃木放送 報道制作局長
7		片桐 幸枝	宇都宮市生涯学習センター運営審議会 委員
8		齋藤 明彦	株式会社 下野新聞社 編集局総務部長
9		坪山 恵子	宇都宮短期大学音楽科 専任講師
10		目加田 友子	宇都宮市講座企画・運営ボランティアスタッフ グループ「七福人」

◎ 会長 ○ 副会長

宇都宮市民大学運営協議会事務局名簿

役職	氏名	備考
事務局長	塚田 真仁	教育委員会事務局 生涯学習課課長
事務局次長	横山 靖夫	生涯学習課課長補佐
事務局員	加藤 裕史	生涯学習課係長
〃	吉田 泰弘	生涯学習課総括
〃	鈴木 豪	生涯学習課社会教育主事
〃	吉澤 直輝	生涯学習課主任主事
〃	菊池 美咲	生涯学習課主任主事
〃	角田 佑樹	生涯学習課社会教育主事
〃	釜井 羽依	生涯学習課主事
〃	金田 陽南子	生涯学習課主事
〃	塚田 哲夫	生涯学習課会計年度任用職員
〃	松永 佳寿子	生涯学習課会計年度任用職員
〃	藤田 莉帆	生涯学習課会計年度任用職員

1 開会

2 議事

(1) 報告事項

- ・ 報告第1号

令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

- ・ 報告第2号

令和7年度宇都宮市民大学後期専門講座の実施予定について

(2) 協議事項

- ・ 協議第1号

令和7年度宇都宮市民大学公開講座の実施について

- ・ 協議第2号

令和8年度宇都宮市民大学の実施方針（案）について

3 その他

4 閉会

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

講座企画・運営ボランティアスタッフ「ともしび」企画講座

【1 郷土を愛する宇都宮学コース】

①宇都宮空襲

【開催期間】

5月22日～7月3日（全7回）

講師

元宇都宮市文化財保護委員会 委員長 大嶽 浩良 氏

募集定員	応募者数	応募倍率	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
90名	107名	1.19倍	82名	77名（93.9%）	97%

講座の評価

宇都宮空襲について軍・工場・民衆など様々な視点から理解することができる講座となった。

また、受講者から寄せられる多数の質問に対し、次回の講座で回答するフィードバックを行うなど、学習の手法の工夫は、受講者からも好評であった。

市民大学に登壇してほしい講師としてリクエストが多く寄せられている、大嶽氏による講座ということもあり、募集定員を上回る応募があり、高い満足度、修了率となった。

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

講座企画・運営ボランティアスタッフ「宙」企画講座

- 【1 郷土を愛する宇都宮学コース】
- ② フランク・ロイド・ライトが拓いた大谷石
～大谷石はなぜ有名になったのか～

【開催期間】
5月23日～7月4日（全7回）

講師

文星芸術大学 非常勤講師 橋本 優子 氏

募集定員	応募者数	応募倍率	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
90名	62名	0.69倍	60名	52名（86.7%）	100%

講座の評価

フランク・ロイド・ライトが日本の大谷石に見出した魅力と建築における苦勞，ライト帰国後も広がる彼の影響力について学ぶことができる講座となった。

また，受講者から寄せられる多数の質問に対し，次回の講座で回答するフィードバックを行うなど，学習の手法の工夫は，受講者からも好評であった。

講師の知見を活かした専門的な講座であり，講義開始前に配布された資料で予習する受講者が見られるなど，満足度の高い講座となった。

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

講座企画・運営ボランティアスタッフ「七福人」企画講座

【Ⅱ 今を読み解く現代社会コース】

③今を、これからを生きる私の「礎」
～「経験」から学ぶ「自分らしさ」のを見つけ方～

【開催期間】

5月27日～7月8日（全7回）

講師

済生会宇都宮病院	公認心理師	目加田 敏浩 氏
「花いちもんめー亡き娘へ、あなたが活きた四十三年ー」著者		伊東 桂子 氏
フリーライター		飯田 絵里 氏
済生会宇都宮病院	音楽療法士	金子 悦子 氏
ゆいの里@那須塩原	公認心理師	飯島 恵子 氏
栃木県立がんセンター	看護師	高田 芳枝 氏
宇都宮市立中央図書館職員		

募集定員	応募者数	応募倍率	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
70名	27名	0.39倍	26名	24名（92.3%）	100%

講座の評価

人間の発達段階と心・書くことの意味・音楽・人生の終末期と命など、各講師陣による様々な角度からの講義を通して、自分らしさについて改めて考えることができる講座となった。

「私の礎ノート」を受講生に配布し、各講義を通して感じた思いなどを毎回記載してもらった。実際に図書館に訪れ、館内の見学を通して資料の活用方法を学ぶなど、全講義を通してワークショップの形式を取り入れたことで、満足度の高い講座となった。

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

講座企画・運営ボランティアスタッフ「水沼明子」企画講座

【Ⅱ 今を読み解く現代社会コース】

④ 逃げ地図作り

～災害から命を守る～

【開催期間】

5月20日～6月24日（全6回）

講師

宇都宮大学 地域デザイン科学部	准教授	近藤 伸也 氏
宇都宮大学 地域デザインセンター	コーディネーター	土崎 雄祐 氏
日本都市計画家協会	理事	井上 雅子 氏

募集定員	応募者数	応募倍率	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
50名	18名	0.36倍	18名	17名（94.4%）	93%

講座の評価

過去に日本で起きた災害とその被害、防災やハザードマップの重要性を学んだ上で「町歩き」を実施し、グループで逃げ地図を作成するワークショップにおいても、受講者同士の積極的な意見交換が見られるなど、満足度の高い講座となった。

受講者アンケートにおいても「逃げ地図作りのノウハウが習得できたことは非常に役に立った」「自治会の防災等の啓発活動に生かしたい」など、講座修了後の学習意欲の向上につながる講座となった。

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

講座企画・運営ボランティアスタッフ「宙」企画講座

【Ⅲ 暮らしを彩る文化・教養コース】

⑤下野の民衆（農民・工人・商人）は江戸時代をどのように生きたのか？
～徳川家康によってつくられた幕藩体制下、一般民衆の生活は～

【開催期間】

5月19日～7月7日（全8回）

講師

筑波大学 人文社会系	准教授	山澤 学 氏
下野民俗研究会		神野 安伸 氏
栃木県歴史文化研究会	会員	竹末 廣美 氏
東北大学 東北アジア研究センター	助教	寺内 由佳 氏
元栃木県立文書館		川田 純之 氏
常磐大学 人間科学部	教授	平野 哲也 氏

募集定員	応募者数	応募倍率	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
90名	146名	1.62倍	85名	73名（85.9%）	96%

講座の評価

江戸時代の幕藩体制下を生きた下野の民衆の生活について、日光社参・狂歌・町と商い・流通・治安対策・農耕文化などから学ぶことができる講座となった。

また、募集定員を大きく上回る応募があった本講座では、各講師陣による豊富な史料を用いた解説が行われ、満足度の高い結果となった。

受講者アンケートにおいても「我が家の先祖がどう生きてきたのか気になった」など、講座修了後の学習意欲の向上にもつながる意見が見られた。

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

【Ⅲ 暮らしを彩る文化・教養コース】

⑥ 「食・健・音」で人生の過ごし方をより豊かに
～日々の暮らしを豊かにするために～

【開催期間】

6月5日～7月10日（全6回）

講師

宇都宮短期大学	食物栄養学科	教授	松田	千鶴	氏
宇都宮短期大学	食物栄養学科	教授	布川	かおる	氏
宇都宮短期大学	人間福祉学科	教授	益川	順子	氏
宇都宮短期大学	人間福祉学科	教授	小野	篤司	氏
宇都宮共和大学	子ども生活学部	准教授	大島	美知恵	氏
宇都宮短期大学	音楽科	講師	篠崎	加奈子	氏
宇都宮短期大学	音楽科	専任講師	坪山	恵子	氏

募集定員	応募者数	応募倍率	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
90名	82名	0.91倍	81名	76名（93.8%）	100%

講座の評価

食・健康・体と運動・音楽の分野から、自分の人生を豊かにするための知識を学ぶことができる講座となった。

自分の食生活の見直し・栄養価の計算・簡単な運動・楽器の演奏・歌など、各講座において実践的な要素が多く盛り込まれ、満足度の高い講座となった。

また、受講者アンケートにおいて「生活に活かしたい」という意見が複数みられ、講座修了後の学習意欲の向上に繋がる講座となった。

2 議事

(1) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学前期専門講座の実施状況について

講座全体の実績

	募集定員	応募者数	受講者数	修了者数（修了率）	満足度
R7前期	480名	418名	353名	314名（89.0%）	98%
R6前期	410名	405名	326名	293名（89.9%）	96%
対前年度	+70名	+13名	+27名	+21名（△0.9%）	+2%

総合的な評価

6講座中2講座で定員を超える申込みがあった。

募集定員の上限を80名から90名へ引き上げた結果、昨年度前期と比較すると受講者数は増加しており、より多くの市民に学習機会を提供することができた。

アンケートでは、**学んだ成果と講座の満足度に関する肯定的な回答がともに全体の9割を超えており**、高度で専門的な学習機会を提供する講座内容であったものと推察される。

今後の取組方針

受講者の高い満足度を維持できるよう、引き続き、受講者アンケートの結果などを踏まえ、講座内容の充実に努めていく。

2 議事

(2) 報告事項 令和7年度宇都宮市民大学後期専門講座の実施予定について

後期専門講座では、講座企画・運営ボランティアスタッフ企画講座を4講座、宇都宮大学との大学連携講座を1講座、事務局企画講座を1講座の計6講座を実施する。

・ 実施概要

- (1) 開講期間 令和7年10月16日～12月25日
- (2) 会場 人材かがやきセンター研修室（中央生涯学習センター5階）ほか
- (3) 募集期間 令和7年9月1日（月）～令和7年9月16日（火）
- (4) 定員 90名
- (5) 実施講座 下表のとおり

No.	講座名	開催日時
1	I 郷土を愛する「宇都宮学」コース 歴史に見る鬼怒川（全7回）	10月16日～12月4日の木曜日 午前10時～正午
2	II 今を読み解く現代社会コース 科学の進歩と文化の近未来を考える（全5回）	10月25日～11月22日の土曜日 午前10時～正午
3	II 今を読み解く現代社会コース 「こども」「高齢者」の枠組を超えて。様々な視点から考える 少子高齢化社会（全5回）【宇都宮大学連携講座】	11月20日～12月25日の木曜日 午後2時～午後4時
4	III 暮らしを彩る文化・教養コース 大和朝廷誕生の謎に迫る（全7回）	10月21日～12月2日の火曜日 午後2時～午後4時
5	III 暮らしを彩る文化・教養コース 見る・知る・わかる 仏像の歴史（全5回）	10月21日～11月18日の火曜日 午前10時～正午
6	III 暮らしを彩る文化・教養コース 蔦重の時代と浮世絵のその後（全6回）【事務局企画講座】	10月20日～12月15日の月曜日 午前10時～正午

2 議事

(1) 協議事項 令和7年度宇都宮市民大学公開講座の実施について

令和7年度も、市民大学の更なる周知と認知度向上を図るため、多くの方々に関心を持たれるような内容となるよう、各分野の第一人者（著名人等）による講義等とする（次のスライド参照）。

- ・ 令和7年度宇都宮市民大学公開講座の実施概要
（第1回宇都宮市市民大学運営協議会の資料（抜粋））

多くの市民に学習機会を提供することにより、受講者の学習意欲の高揚を図るとともに、市民大学の更なる周知による認知度の向上と市民の受講促進を図る。

令和7年度公開講座実施（案）

- ・ 実施時期：令和8年2月頃（令和7年度宇都宮市民大学後期専門講座閉講後）
- ・ 会場：ライトキューブ宇都宮中ホール等
- ・ 講師：各分野の第一人者（著名人等）
- ・ 受講料：1,000円程度

※ 詳細については、令和7年度8月開催予定の第2回運営協議会で協議する。

【参考：令和6年度公開講座】


水泳・飛込競技日本代表である榎本遼香氏を講師に迎えた。

講話は、オリンピックとしては遅咲きと語る榎本選手が、飛込競技を始めたきっかけから、オリンピック出場に至るまでの経緯を語る内容であり、本人の大会映像などを流しながら、採点の基準についても分かりやすく解説をいただいた。




2 議事

(1) 協議事項 令和7年度宇都宮市民大学公開講座の実施について

講師候補 (案)

氏名	経歴	
田臥勇太氏	<ul style="list-style-type: none">・ 宇都宮ブルックス所属・ 2010年 第16回アジア競技大会4位・ 2015年 第28回FIBA ASIA男子バスケットボール選手権大会4位・ 2014-2015 リーグベスト5, アシスト1位・ 2025年 Bリーグチャンピオンシップ優勝	
渡邊裕規氏	<ul style="list-style-type: none">・ 宇都宮ブルックス所属・ 2015年 Atlas Challenge・ 2025年 Bリーグチャンピオンシップ優勝・ 「チャッチアップpresents ナベのくせに」パーソナリティ (RADIO BERRY: 毎週木曜夜9時～)	





講師候補 (案)

氏名	経歴	
古川登志夫氏	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県出身 ・2009年- とちぎ未来大使 ・2024年 「東京アニメアワードフェスティバ2024」アニメ功労部門受賞, 第18回声優アワード 功労賞 - 代表作: ドラゴンボール (ピッコロ), 鬼滅の刃 (半天狗) など ・宮の朝活第13弾 (令和1年) にて講師を務めた 	
関俊彦氏	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県出身 ・2012年- とちぎ未来大使 ・声優として数々の作品に出演 - 代表作: 鬼滅の刃 (鬼舞辻無惨), 忍たま乱太郎 (土井先生) など ・とちテレアニメフェスタに出演するなど, 県内のイベントにも携わる 	
緑川光氏	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県出身 ・2011年- とちぎ未来大使 ・声優として数々の作品に出演 - 代表作: ドラゴンボール (天津飯), スラムダンク (流川楓) など ・とちテレアニメフェスタに出演するなど, 県内のイベントにも携わる 	




2 議事

(1) 協議事項 令和7年度宇都宮市民大学公開講座の実施について



講師候補 (案)

氏名	経歴	
渡辺江里子氏	<ul style="list-style-type: none">・ 栃木県宇都宮市出身 宇都宮女子高等学校卒業・ 2022年- とちぎ未来大使・ お笑いコンビ「阿佐ヶ谷姉妹」の姉 ツッコミ担当・ 2018年 THE W優勝・ 書籍「阿佐ヶ谷姉妹の のほほんふたり暮らし」出版	
U字工事 (益子卓朗氏 福田薫氏)	<ul style="list-style-type: none">・ 栃木県出身・ 2009年- とちぎ未来大使・ とちぎテレビにて冠番組を持ち、2020年にて結成20周年を迎えた・ 「U字工事のSORRY SORRY」パーソナリティ (RADIO BERRY：毎週金曜15時～)	
井上咲楽氏	<ul style="list-style-type: none">・ 栃木県出身・ 2018- とちぎ未来大使・ 市議会広報番組 「井上咲楽の『サクサク！うつのみや市議会』」 に出演，市の広報にも携わる	
大島美幸氏	<ul style="list-style-type: none">・ 栃木県出身・ 2009年- とちぎ未来大使・ お笑いコンビ「森三中」 ボケ担当・ 講演会，トークイベント，一日警察署長など県内イベントに携わる	

講師候補 (案)

氏名	経歴	
門井慶喜氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県宇都宮市出身 ・ 2003年 「キッドナッパーズ」 で第42回オール読物推理小説新人賞受賞 ・ 2018年 「銀河鉄道の父」 で第158回直木賞受賞 ・ 2023年 「銀河鉄道の父」 が映画化 	
坂本和加氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県宇都宮市出身 ・ 貿易商社OLからコピーライターへ ・ 合同会社 コトリ社代表 ・ 主なコピー： 「カラダに、ピース。カルピス」「WAON (ネーミング)」 ・ 受賞歴：毎日広告デザイン賞最高賞，朝日広告賞最高賞など 	
紗栄子氏	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大田原市在住 ・ モデル，タレント ・ 牧場「NASU FARM VILLAGE」経営 ・ 緊急事態宣言が明けて牧場に行った際，牧場の危機を知って再建を決意 	

講師候補 (案)

氏名	経歴	
神山雄一郎氏	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県出身 ・元競輪選手，元自転車競技選手 ・日本競輪選手養成所所長 ・G1，特別競輪の優勝16回，通算勝利数909はともに歴代1位 	
幡大介氏	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木県出身 ・2008年 「天下御免の信十郎」シリーズでデビュー ・2019年 NHKBS時代劇となった「大富豪同心」は，シリーズ累計発行部数100万部を突破 	

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

1 実施方針

本市の社会教育分野において最も基本となる計画である「第3次宇都宮市地域教育推進計画後期計画」に基づき、市民のスキルアップやキャリアアップに生かせる高度で専門的な学習ニーズに応えるとともに、「生涯学習センター主催講座」や「人材かがやきセンター主催講座」との差別化を図り、本市の生涯学習事業の中で唯一の有料講座として、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、市民の学ぶ意欲を高め、生きがいや精神的な豊かさなど市民生活に潤いを与える学習機会の提供に引き続き取り組む。

令和8年度については、令和7年度の実施状況などを踏まえ、以下の点に取り組む。

● 体験型学習の実施

講座内容に応じて体験的な活動を多くとり入れると受講者の満足度が高くなる傾向にあることから、引き続き、講座内容に応じて多様な学習方法を取り入れていく。

● オンライン講座実施手法の検討

時間や場所の制約を受けずに参加・利用できるというデジタルを活用することの利点を生かした学習環境づくりに取り組む。

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

2 令和8年度宇都宮市民大学公開講座

多くの市民に学習機会を提供することにより、受講者の学習意欲の高揚を図るとともに市民大学の更なる周知による認知度の向上と市民の受講促進を図る。

1 実施概要

① 実施時期

令和9年2月頃（令和8年度宇都宮市民大学後期専門講座閉講後）

② 会場

ライトキューブ宇都宮中ホール等

③ 講師

各分野の第一人者（著名人等）

④ 受講料

1,000円程度

※詳細については、令和8年8月開催予定の第2回運営協議会で協議する。

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

3 専門講座

コース設定は3コースとする。

実施講座数は12講座とし、定員の上限は90名とする。

① コース設定（3コース）

ア 郷土を愛する「宇都宮学」コース

郷土「宇都宮」の歴史や文化、産業、自然、民俗など「宇都宮」の特質や魅力について学び、「宇都宮」に誇りや愛着をもつための講座

※ 開催回数の半数以上が宇都宮（人・物・歴史等）に関する内容であることを条件とする。

イ 今を読み解く現代社会コース

個人や社会を取り巻く環境がめまぐるしく変化する現代社会において、より賢く快適に暮らしていくため、社会の流れを読み解き、暮らしや地域コミュニティに活かしていく知恵を学ぶ講座

ウ 暮らしを彩る文化・教養コース

芸術・文学・科学のほか、先進技術など広範で学術的なテーマから深い教養を身に付け、潤いのある生活を送るための講座

※ 宇都宮市以外の地域をテーマとした文化・歴史などが対象となる。

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

3 専門講座

② 実施講座数（12講座）

ア 前期（5月下旬～7月中旬）

6講座（内訳：Vスタッフ企画5講座，大学連携1講座）

イ 後期（10月下旬～12月中旬）

6講座（内訳：Vスタッフ企画4講座，大学連携1講座，事務局枠1講座）

③ Vスタッフ企画講座の選考方法

ア 募集要項 ⇒ **別紙1参照**

イ 講座企画運営選考委員会の開催

選考の透明性を確保し客観的な視点から講座を選考するため，専門的な知識を有する委員による講座企画運営選考委員会（以下「委員会」という。）を開催する。

⇒ **別紙2参照**

※ Vスタッフのスキルアップを図るため，希望者には委員会の傍聴を認める。

ウ 実施講座の決定

委員会の選考結果を踏まえ，11月開催予定の令和7年度第3回運営協議会において決定する。

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

3 専門講座

④ 受講者の決定方法

ア 申込者が募集定員以内の場合

- ・ 申込者全員を受講者とする。

イ 申込者が募集定員を超えた場合

- ・ 次の者を優先的に受講決定する。
 1. 初めて市民大学に申込みをした者
 2. 前回の抽選で落選となり、講座をひとつも受講できなかった者
 3. 複数の講座に申込みをし、その講座全てが抽選となる者

⑤ 館外学習の実施について

ア 採用された企画に館外学習が予定されている場合、企画者が作成した行程表(案)をもとに、現地学習の実現性を事務局が検討した結果、内容に応じて現地学習から座学へ変更する場合もある。

イ 館外学習を予定する企画において、企画者が作成した事前調査行程表(案)の内容が適切か、また安全上問題はないかを事務局が確認する。

ウ 受講者の館外学習における費用は、実費負担とする。ただし、館外学習における講師、企画者及び事務局同行者の費用は、事務局が負担する。

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

3 専門講座

- 大学連携について
市内6大学との連携による講座を引き続き実施する。
令和8年度 前期 文星芸術大学
後期 作新学院大学

【参考】

大学連携講座実施校一覧表

	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
宇都宮短期大学					○			
宇都宮大学						○		
文星芸術大学	○						○	
作新学院大学		○						○
宇都宮共和大学			○					
帝京大学				○				

2 議事

(2) 協議事項 令和8年度宇都宮市民大学実施方針（案）について

4 今後のスケジュール

時 期	内 容
9月上旬	第1回講座企画・運営ボランティアスタッフ連絡会議 ・ 令和8年度専門講座企画募集要項等の説明
9月中旬	専門講座企画募集開始
10月中旬	専門講座企画募集の締め切り，書類審査
11月上旬	講座企画運営選考委員会 ・ プレゼンテーション審査，企画選考
11月下旬	第3回運営協議会 ・ 実施講座の決定

4 閉会

【連絡事項】

- (1) 次回の会議日程について
(令和7年11月頃 開催予定)